



# 2016 年全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第5戦 湾岸サイクルフェスティバル 湾岸クリテリウム 2016

2016年7月30日(土) 東京都江東区青海1丁目 東京都シンボルプロムナード公園セントラル広場特設周回コース 1周 800m

主催：日本学生自転車競技連盟(JICF) 湾岸サイクルフェスティバル実行委員会  
共催：臨海副都心まちづくり協議会  
後援：東京都 江東区 (公財)日本自転車競技連盟  
協力：東京都自転車競技連盟

Comunique No2

2016年7月27日

チーフコミッサー 荒井 純一

## ● レースコースの変更に伴う各レースの周回数と距離の変更について

本年のレースコースが1周 0.8 kmに変更になったことにより、以下のように各クラスのレースの周回数と距離を変更する。

クラス 3A、3B、3C	8周 11.6 km	→	20周	16 km
クラス 2A、2B	12周 17.4 km	→	20周	16 km
クラス 1	16周 23.2 km	→	30周	24 km
女子	10周 14.5 km	→	20周	16 km

時程については変更はないが、各クラスともスタート時間15分前までには、各自バイクチェックを受ける事。なお、コースへの出入口はS/F地点より100mほど手前に設ける予定である。前のレース終了後、安全が確認された時点でコース内へ誘導するので、担当の役員の指示に従う事。役員が不在の場合、勝手にコース内へ入ることは許されない。役員の指示に従わない場合、レースから除外する場合もあるので注意すること。

## ● 選手受付

- ・選手受付はスタートフィニッシュ地点付近に設営し、11:00より開始する。  
スタート1時間前までに受付でゼッケンを受け取る事。ライセンス申請中の選手はライセンス申請中の控え(登録連盟受領印のあるもの)を提示する事。

## ● バイクチェック&出走サイン

- ・バイクチェック・サインシートは、S/F地点より100mほど手前のコース出入口付近に設営します。スタート15分前までに完了してください。
- ・クリテリウムでは一般道路を走行可能な装備で参加すること。ベル、後方反射テープ(または反射板)も必須ですのでご注意ください。
- ・クリテリウムでは、競技規則に適合した車輪のみが使用可能です。所謂ディープリム、ディスクホイールを使用される方はご注意ください。

## ● 監督会議

- ・監督会議は12:00より、バイクチェックテント付近にて行います。



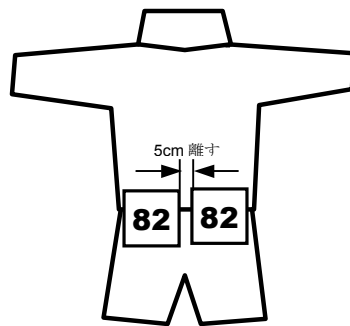
# 2016 年全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第5戦 湾岸サイクルフェスティバル 湾岸クリテリウム 2016

2016年7月30日(土) 東京都江東区青海1丁目 東京都シンボルプロムナード公園セントラル広場特設周回コース 1周 800m

主催： 日本学生自転車競技連盟 (JICF) 湾岸サイクルフェスティバル実行委員会  
共催： 臨海副都心まちづくり協議会  
後援： 東京都 江東区 (公財) 日本自転車競技連盟  
協力： 東京都自転車競技連盟

## ●ゼッケンの取り付けについて

- ・大会受付時に配布するゼッケンの取り付けは下記のとおりとします。レース参加選手は、間違いの無いように付けてください。(取り付けるための金具等は各自で用意してください。)クリテリウムはゼッケン2枚とフレームプレートを使用します。
- ・フレームプレートを配布するので、フレーム前方右側にテープ等で取り付けて下さい。
- ・ゼッケンをジャージに取り付ける安全ピン、フレームプレートを取り付ける結束バンド等は大会本部では用意しておりません。各自で用意・持参をお願いします。
- ・フレームプレートがフレーム前部に取り付けられず、シートピラーに取り付ける場合は、脚部で隠れないよう十分突き出した位置に取り付けられるような金具等を取り付けて下さい。



## ●その他

- ・十分な熱中症対策のうえご参加ください。レース中の補給はありませんので、各自ボトル等の水分補給の用意を忘れずをお願いします。
- ・ゴミは各自必ず持ち帰って下さい。来た時よりもきれいにするぐらいの気持ちをお願いします。
- ・上記注意事項のほか、大会要項等を熟読し、円滑な大会運営にご協力ください。

## ●大会当日のお問い合わせ先

大会本部携帯電話 080-4176-2369



# 2016 年全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第5戦 湾岸サイクルフェスティバル 湾岸クリテリウム 2016

2016年7月30日(土) 東京都江東区青海1丁目 東京都シンボルプロムナード公園セントラル広場特設周回コース 1周 800m

主催：日本学生自転車競技連盟(JICF) 湾岸サイクルフェスティバル実行委員会  
共催：臨海副都心まちづくり協議会  
後援：東京都 江東区 (公財)日本自転車競技連盟  
協力：東京都自転車競技連盟

## 立哨員・競技役員の皆様へ 注意事項

**集合時刻： 8時30分**

**集合場所：クリテリウムのスタート・フィニッシュ地点**  
(予め指名された競技役員の皆様は7:30集合をお願いします)

**参加者・関係者駐車車場は7時30分開門予定**

・予め器材輸送をお願いした方以外の駐車車場は用意がありません。電車・自転車等で来場ください。

**服装・装備は、十分な服装・装備は熱中症対策のうえご参集ください**

- ・服装は、**上は白のシャツを着用してきてください。**  
**(ワイシャツ、ポロシャツともに可)**  
下は特に制限しませんが見苦しくないもの(短パン可、但しダラッとしていないもの)  
靴はサンダル不可  
帽子は学連帽子を支給予定、すでに持っている人は持ってきて下さい。
- ・長時間、炎天下での執務が予想されるため、日傘、水筒、折りたたみ椅子をお持ちになることを推奨します。
- ・ホイッスル、筆記具、日焼け止め、等は各自にてご用意のうえご参集下さい。
- ・配布されたIDカードを着用してください。IDカードは使用后、ケースのみ返却してください。

**一般観戦者安全優先、対応・言葉遣いは丁寧に**

一般の観戦者・歩行者と、レース走行中・練習中の選手との接触事故が無いよう、先導オートバイ通過後から最終オートバイ通過時までの間は、走路を横断する人がないようにしてください。

(オートバイの走行方法は、レース途中で替わる可能性があります)

一般の入園者・歩行者に対しては、命令調ではなく、御願調の言葉遣いを使用してください。

例えば、

「まもなく自転車レースが通過します、しばらく横断お待ち下さい」

「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい」

「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました」

**事故後の安全措置**

万が一、事故が起きてしまった場合、

- 1 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
- 2 ゾーンマネージャーに無線または大声で連絡
- 3 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
- 4 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

**姿勢・行動はピシッと**

- ・多くの観客やTVがあなたを注視しています。
- ・執務中の携帯電話、スマホ、ミュージック・プレーヤーのご利用はご遠慮ください。